

Secure Client Full|ネットワークインストールウィザードのインストールの問題のトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[互換性の要件](#)

[VMwareの導入](#)

[Hyper-Vの導入](#)

[VirtualBoxの導入](#)

[特定された問題](#)

[ブランクがフル実行後のネットワークインストールウィザード](#)

[完全|ネットワークインストールウィザードを開けません](#)

[回避策](#)

概要

このドキュメントでは、Secure Clientのインストール/アップグレードを支援する新しいFull|Network Install Wizardに関する既知の問題について説明します。

このウィザードではOpenGLドライバが使用されます。OpenGLドライバのサポートを次の仮想/物理エンドポイントで実行すると、特定の問題が発生する場合があります。

- vSphere ESXi
- MacOS上のVirtualBox VM
- Windows上のHyper-V VM

互換性の要件

VMwareの導入

最新バージョンのVMware Toolsを導入で実行することを強く推奨します。詳細については、VMware Webサイトにある『[VMware Tools 12.0.6 Release Notes](#)』を参照してください。

Hyper-Vの導入

Hyper-V VMで完全|ネットワークインストールウィザードを使用するには、ハードウェアが「RemoteFX互換GPU」をサポートしている必要があります。詳細については、MicrosoftのWebサイトの「[RemoteFX vGPUを使用したグラフィックスデバイスの展開](#)」を参照してください。

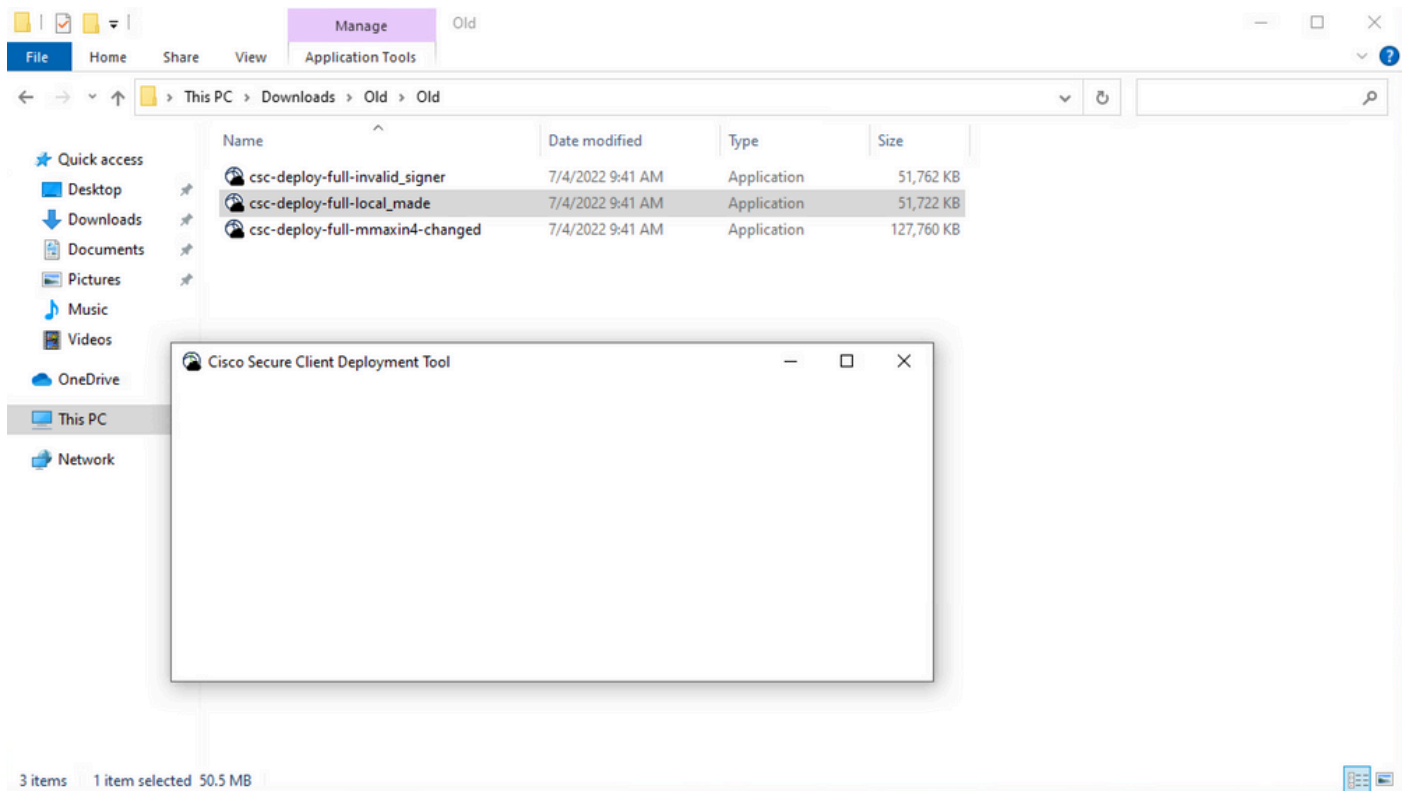
VirtualBoxの導入

VirtualBoxに導入されたVMに対して「3Dアクセラレーションを有効にする」を有効にすることを推奨します。詳細については、Oracle Webサイトの『[Oracle® VM VirtualBoxリリース6.0ユーザーマニュアル](#)』の「[ハードウェアアクセラレーテッドグラフィックス](#)」の項を参照してください。

特定された問題

ブランクがフル|実行後のネットワークインストーलウィザード

場合によっては、実行後に空白のFull|Network Install Wizard画面が表示されることがあります。



解決策：「互換性要件」セクションを参照して、展開要件を満たしていることを確認してください。

完全|ネットワークインストーलウィザードを開けません

場合によっては、ウィザードの起動に失敗することがあります。発生する可能性のあるエラーは次のとおりです。

```
Fyne error: window creation error
Cause: APIUnavailable: WGL: The driver does not appear to support OpenGL
At: /home/youpeng/secure_client/vendor/fyne.io/fyne/v2/internal/driver/glfw/driver.go:123
```

解決策：「互換性要件」セクションを参照して、展開要件を満たしていることを確認してください。

回避策

サイレントインストールコマンドラインスイッチ(-q)を使用します。これにより、Full|Network Install Wizardがバイパスされ、セキュアなクライアントを正常にインストールできます。詳細については、『[展開管理](#)』を参照してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。